



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月7日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社東京TYフィナンシャルグループ
 コード番号 7173 URL <http://www.tokyo-tyfg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柿崎 昭裕
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 三浦 毅 TEL 03-5341-4301
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	20,548	—	3,554	—	2,354	—
27年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 3,250百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	80.98	78.01
27年3月期第1四半期	—	—

(注) 当社は平成26年10月1日設立のため、前年同四半期の計数及び対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	5,137,388	204,921	3.9
27年3月期	4,943,828	202,580	4.0

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 204,689百万円 27年3月期 202,334百万円

(注) 自己資本とは、期末純資産の部合計から期末非支配株主持分を控除した金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	30.00	30.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,400	—	3,500	—	120.39
通期	12,900	—	8,500	—	292.38

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は平成26年10月1日設立のため、対前年同四半期及び通期増減率は記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」の「(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	29,227,826株	27年3月期	29,227,826株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	160,489株	27年3月期	156,450株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	29,069,590株	27年3月期1Q	ー株

(注) 当社は平成26年10月1日設立のため、前年同四半期の計数は記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
（4）当社と株式会社新銀行東京の経営統合検討に関する 基本合意について	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
（1）当四半期連結会計期間における重要な子会社の異動	2
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
（3）追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	
（1）四半期連結貸借対照表	3
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4～5
（3）継続企業の前提に関する注記	6
（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. （参考）主要な連結子会社の業績の概要	
（1）個別業績の概要（株式会社東京都民銀行）	7～9
（2）個別業績の概要（株式会社八千代銀行）	10～12
5. 平成28年3月期第1四半期決算説明資料	
（1）損益の状況	13～16
（2）金融再生法開示債権	17
（3）自己資本比率（国内基準）	18
（4）貸出金・預金残高等の状況	19
（5）時価のある有価証券の評価損益	20

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年6月30日）のわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減の影響も薄れ、大企業を中心とした企業収益の改善や株価上昇に伴う資産効果等により、設備投資や個人消費が底堅く推移するなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの主な営業基盤であります首都圏における中小企業の景況は、円安による原材料価格の上昇等により改善が足踏みとなったものの、雇用・所得環境の改善や訪日外国人客の増加等を背景とした個人消費の下支えに加え、2020年（平成32年）東京オリンピック・パラリンピックの開催等を追い風として、緩やかながらも持ち直しの動きが続くとみられています。

このような環境のもと、当第1四半期連結累計期間の連結経常収益は、貸出金利息等資金運用収益を中心に、205億円となりました。連結経常費用は、物件費を中心とした経費削減に努めた結果、169億円となりました。その結果、連結経常利益は35億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億円となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末比1,935億円増加し5兆1,373億円となり、純資産は前連結会計年度末比23億円増加し2,049億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、預金は前連結会計年度末比192億円増加し4兆5,105億円、貸出金は前連結会計年度末比122億円減少し3兆2,825億円、有価証券は前連結会計年度末比25億円減少し1兆2,343億円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に公表いたしました平成28年3月期通期の業績予想につきましては変更はありません。

（4）当社と株式会社新銀行東京の経営統合検討に関する基本合意について

当社は、平成27年6月12日開催の取締役会において、株式会社新銀行東京（代表取締役社長執行役員 常久秀紀）との経営統合の実現に向け基本合意することを決議し「基本合意書」を締結いたしました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結会計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の処理）

当社及び連結子会社の税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

（3）追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前連結会計年度については、連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
現金預け金	298,834	414,103
コールローン及び買入手形	28,938	112,605
買入金銭債権	3,012	2,481
商品有価証券	607	470
有価証券	1,236,834	1,234,332
貸出金	3,294,802	3,282,549
外国為替	7,731	7,935
その他資産	21,018	29,403
有形固定資産	53,613	53,660
無形固定資産	3,295	2,846
繰延資産	74	69
退職給付に係る資産	10,777	11,417
繰延税金資産	6,570	6,528
支払承諾見返	6,630	6,470
貸倒引当金	△ 28,913	△ 27,486
資産の部合計	4,943,828	5,137,388
負債の部		
預金	4,491,306	4,510,544
譲渡性預金	27,038	28,689
コールマネー及び売渡手形	—	178
債券貸借取引受入担保金	140,876	306,145
借入金	7,409	7,369
外国為替	139	109
社債	25,600	25,600
新株予約権付社債	5,000	5,000
その他負債	30,012	36,686
賞与引当金	2,074	836
退職給付に係る負債	3,326	3,089
役員退職慰労引当金	137	68
ポイント引当金	51	48
利息返還損失引当金	14	12
睡眠預金払戻損失引当金	844	888
偶発損失引当金	740	649
繰延税金負債	30	65
再評価に係る繰延税金負債	15	15
支払承諾	6,630	6,470
負債の部合計	4,741,248	4,932,467
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	99,607	99,607
利益剰余金	73,245	74,727
自己株式	△ 544	△ 559
株主資本合計	192,308	193,774
その他有価証券評価差額金	9,784	10,661
繰延ヘッジ損益	2	3
土地再評価差額金	△ 210	△ 210
為替換算調整勘定	17	18
退職給付に係る調整累計額	432	440
その他の包括利益累計額合計	10,026	10,914
非支配株主持分	245	231
純資産の部合計	202,580	204,921
負債及び純資産の部合計	4,943,828	5,137,388

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
経常収益	20,548
資金運用収益	14,134
(うち貸出金利息)	11,587
(うち有価証券利息配当金)	2,305
役務取引等収益	4,073
その他業務収益	1,081
その他経常収益	1,258
経常費用	16,994
資金調達費用	901
(うち預金利息)	567
役務取引等費用	987
その他業務費用	40
営業経費	14,258
その他経常費用	807
経常利益	3,554
特別利益	162
固定資産処分益	162
特別損失	80
固定資産処分損	80
税金等調整前四半期純利益	3,635
法人税等	1,275
四半期純利益	2,360
非支配株主に帰属する四半期純利益	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,354

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	
四半期純利益	2,360
その他の包括利益	890
その他有価証券評価差額金	800
繰延ヘッジ損益	1
土地再評価差額金	0
為替換算調整勘定	1
退職給付に係る調整額	8
持分法適用会社に対する持分相当額	79
四半期包括利益	3,250
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	3,242
非支配株主に係る四半期包括利益	8

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4.（参考）主要な連結子会社の業績の概要

（1）個別業績の概要（株式会社東京都民銀行）

平成27年8月7日

会社名 株式会社東京都民銀行
 代表者名 （役職名）取締役頭取 （氏名）柿崎 昭裕 URL <http://www.tominbank.co.jp>
 問合せ責任者 （役職名）経営企画部部长 （氏名）城戸 洋典 TEL 03-3582-8251

（百万円未満、小数点第1位未満は切捨て）

1. 平成28年3月期第1四半期の個別業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

（1）個別経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	10,903	△ 7.0	1,903	△ 8.5	1,254	△ 12.0
27年3月期第1四半期	11,735	△ 2.3	2,081	31.5	1,427	67.5

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,812,569	90,931	3.2
27年3月期	2,687,314	89,225	3.3

（参考）自己資本 28年3月期第1四半期 90,931百万円 27年3月期 89,225百万円

（注）自己資本とは、期末純資産の部合計の金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

○ 四半期個別財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

株式会社東京都民銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
現金預け金	213,293	305,353
コールローン	3,442	16,375
買入金銭債権	65	35
商品有価証券	177	46
有価証券	586,219	619,062
貸出金	1,828,147	1,808,448
外国為替	5,544	4,919
その他資産	12,483	18,561
有形固定資産	32,259	32,493
無形固定資産	1,850	1,550
前払年金費用	11,607	12,277
繰延税金資産	5,597	5,175
支払承諾見返	3,133	3,337
貸倒引当金	△ 16,508	△ 15,067
資産の部合計	2,687,314	2,812,569
負債の部		
預金	2,379,799	2,384,003
譲渡性預金	25,838	25,226
コールマネー	—	178
債券貸借取引受入担保金	140,876	255,854
借入金	7,209	7,169
外国為替	138	105
社債	25,600	25,600
その他負債	13,757	18,986
賞与引当金	1,076	542
役員退職慰労引当金	101	49
ポイント引当金	2	2
睡眠預金払戻損失引当金	236	279
偶発損失引当金	302	287
再評価に係る繰延税金負債	15	15
支払承諾	3,133	3,337
負債の部合計	2,598,089	2,721,637
純資産の部		
資本金	48,120	48,120
資本剰余金	18,083	18,083
利益剰余金	15,369	16,177
株主資本合計	81,573	82,380
その他有価証券評価差額金	7,862	8,760
土地再評価差額金	△ 210	△ 210
評価・換算差額等合計	7,651	8,550
純資産の部合計	89,225	90,931
負債及び純資産の部合計	2,687,314	2,812,569

(2) 四半期損益計算書

株式会社東京都民銀行

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
経常収益	11,735	10,903
資金運用収益	8,215	7,898
(うち貸出金利息)	6,794	6,241
(うち有価証券利息配当金)	1,318	1,536
役務取引等収益	2,139	2,097
その他業務収益	484	462
その他経常収益	895	444
経常費用	9,654	8,999
資金調達費用	570	565
(うち預金利息)	301	271
役務取引等費用	711	704
その他業務費用	0	3
営業経費	7,561	7,211
その他経常費用	809	514
経常利益	2,081	1,903
特別利益	—	—
特別損失	31	72
固定資産処分損	31	72
税引前四半期純利益	2,049	1,831
法人税等	622	576
四半期純利益	1,427	1,254

（2）個別業績の概要（株式会社八千代銀行）

平成27年8月7日

会社名 株式会社八千代銀行
 代表者名 （役職名）取締役頭取 （氏名）田原 宏和 URL <http://www.yachiyobank.co.jp>
 問合せ責任者 （役職名）執行役員経営企画部長 （氏名）安達 洋 TEL 03-3352-2295

（百万円未満、小数点第1位未満は切捨て）

1. 平成28年3月期第1四半期の個別業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

（1）個別経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	9,884	△ 1.4	2,003	8.0	1,422	13.4
27年3月期第1四半期	10,034	△ 19.4	1,854	△ 49.2	1,253	△ 45.7

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,322,807	105,420	4.5
27年3月期	2,254,512	104,726	4.6

（参考）自己資本 28年3月期第1四半期 105,420百万円 27年3月期 104,726百万円

（注）自己資本とは、期末純資産の部合計の金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

○ 四半期個別財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

株式会社八千代銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
現金預け金	85,467	108,680
コールローン	25,495	96,229
買入金銭債権	2,946	2,446
商品有価証券	429	424
有価証券	637,916	602,745
貸出金	1,466,028	1,473,541
外国為替	2,186	3,016
その他資産	4,690	6,898
有形固定資産	30,176	29,996
無形固定資産	1,265	1,138
繰延税金資産	4,551	4,763
支払承諾見返	3,497	3,133
貸倒引当金	△ 10,139	△ 10,205
資産の部合計	2,254,512	2,322,807
負債の部		
預金	2,122,761	2,137,531
譲渡性預金	3,930	6,193
債券貸借取引受入担保金	—	50,290
借入金	5,000	5,000
外国為替	0	4
その他負債	6,447	7,990
賞与引当金	869	236
退職給付引当金	3,546	3,351
睡眠預金払戻損失引当金	608	608
偶発損失引当金	438	362
再評価に係る繰延税金負債	2,687	2,683
支払承諾	3,497	3,133
負債の部合計	2,149,786	2,217,386
純資産の部		
資本金	43,734	43,734
資本剰余金	32,922	32,922
利益剰余金	23,574	24,550
株主資本合計	100,232	101,208
その他有価証券評価差額金	3,891	3,605
繰延ヘッジ損益	△ 12	△ 11
土地再評価差額金	615	618
評価・換算差額等合計	4,494	4,212
純資産の部合計	104,726	105,420
負債及び純資産の部合計	2,254,512	2,322,807

(2) 四半期損益計算書

株式会社八千代銀行

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
経常収益	10,034	9,884
資金運用収益	7,244	6,995
(うち貸出金利息)	5,585	5,331
(うち有価証券利息配当金)	1,534	1,539
役務取引等収益	1,329	1,564
その他業務収益	625	567
その他経常収益	834	757
経常費用	8,179	7,881
資金調達費用	362	334
(うち預金利息)	327	296
役務取引等費用	544	556
その他業務費用	—	0
営業経費	6,881	6,702
その他経常費用	391	286
経常利益	1,854	2,003
特別利益	0	162
固定資産処分益	0	162
特別損失	2	7
固定資産処分損	2	7
税引前四半期純利益	1,851	2,157
法人税等	598	735
四半期純利益	1,253	1,422

5. 平成28年3月期第1四半期決算説明資料

(1) 損益の状況

① 東京TYフィナンシャルグループ【連結】

平成28年3月期第1四半期の連結経常収益は205億48百万円、経常利益は35億54百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億54百万円となりました。

(単位：百万円)

		平成27年6月期		平成26年6月期
			平成26年6月期比	
連結経常収益	1	20,548	—	—
連結粗利益	2	17,361	—	—
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	(16,870)	—	—
資金利益	4	13,233	—	—
役務取引等利益	5	3,086	—	—
その他業務利益	6	1,041	—	—
経費(除く臨時処理分)	7	14,226	—	—
与信関係費用	8	510	—	—
株式等関係損益	9	165	—	—
持分法による投資損益	10	47	—	—
その他	11	714	—	—
経常利益	12	3,554	—	—
特別損益	13	81	—	—
税金等調整前四半期純利益	14	3,635	—	—
法人税等	15	1,275	—	—
四半期純利益	16	2,360	—	—
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	6	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	18	2,354	—	—

(注) 当社は平成26年10月1日設立のため、前年同四半期の計数は記載しておりません。

② 2行合算

【単体】

（単位：百万円）

		平成27年6月期		平成26年6月期
				平成26年6月期比
経常収益	1	20,787	△ 982	21,769
業務粗利益	2	17,420	△ 431	17,851
（除く国債等債券損益(5勘定戻)） 【コア業務粗利益】	3	(16,867)	(△ 273)	(17,140)
資金利益	4	13,993	△ 534	14,527
役務取引等利益	5	2,400	187	2,213
その他業務利益	6	1,026	△ 84	1,110
経費（除く臨時処理分）	7	13,888	△ 187	14,075
人件費	8	7,000	△ 19	7,019
物件費	9	5,717	△ 298	6,015
税金	10	1,170	130	1,040
業務純益（一般貸倒引当金繰入前） 【実質業務純益】	11	3,531	△ 244	3,775
（除く国債等債券損益(5勘定戻)） 【コア業務純益】	12	(2,978)	(△ 86)	(3,064)
一般貸倒引当金繰入額 ①	13	△ 269	△ 151	△ 118
業務純益	14	3,801	△ 92	3,893
（うち国債等債券損益(5勘定戻)）	15	(552)	(△ 158)	(710)
臨時損益	16	106	64	42
不良債権処理額 ②	17	803	221	582
貸出金償却	18	0	△ 149	149
個別貸倒引当金繰入額	19	740	△ 60	800
債権売却損	20	2	446	△ 444
偶発損失引当金繰入額	21	△ 90	24	△ 114
信用保証協会責任共有制度負担金	22	150	△ 40	190
その他不良債権処理額	23	-	-	-
貸倒引当金戻入益 ③	24	-	△ 124	124
償却債権取立益	25	109	△ 77	186
株式等関係損益	26	163	48	115
その他臨時損益	27	637	440	197
経常利益	28	3,907	△ 28	3,935
特別損益	29	81	115	△ 34
税引前四半期純利益	30	3,989	88	3,901
法人税等	31	1,311	91	1,220
四半期純利益	32	2,677	△ 3	2,680
与信関係費用 ①+②-③	33	533	194	339

【連結】

（単位：百万円）

経常収益	34	21,151	△ 1,246	22,397
経常利益	35	4,157	△ 245	4,402
親会社株主に帰属する四半期純利益	36	2,762	△ 122	2,884

③ 子銀行【単体】

東京都民銀行

平成28年3月期第1四半期のコア業務粗利益は、有価証券利息配当金が増加したものの預貸金利鞘の縮小等により資金利益が減少したことを主因に、前年同期比2億92百万円減少し90億94百万円となりました。

経費は、預金保険料率の引き下げやコスト見直しによる物件費の削減効果により、前年同期比56百万円減少し72億29百万円となりました。

この結果、コア業務純益は前年同期比2億36百万円減少し18億65百万円となりました。

これらのほか、退職給付費用が減少した一方、与信関係費用が増加したことなどにより、経常利益は、前年同期比1億78百万円減少し19億3百万円、四半期純利益は、1億73百万円減少し12億54百万円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

		平成27年6月期		平成26年6月期
				平成26年6月期比
経常収益	1	10,903	△ 832	11,735
業務粗利益	2	9,185	△ 372	9,557
(除く 国債等債券損益(5勘定戻)) 【コア業務粗利益】	3	(9,094)	(△ 292)	(9,386)
資金利益	4	7,333	△ 311	7,644
役員取引等利益	5	1,393	△ 35	1,428
その他業務利益	6	458	△ 26	484
経費(除く臨時処理分)	7	7,229	△ 56	7,285
人件費	8	3,342	22	3,320
物件費	9	3,412	△ 152	3,564
税金	10	474	74	400
業務純益(一般貸倒引当金繰入前) 【実質業務純益】	11	1,956	△ 315	2,271
(除く 国債等債券損益(5勘定戻)) 【コア業務純益】	12	(1,865)	(△ 236)	(2,101)
一般貸倒引当金繰入額 ①	13	△ 181	△ 63	△ 118
業務純益	14	2,137	△ 253	2,390
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	15	(90)	(△ 80)	(170)
臨時損益	16	△ 233	75	△ 308
不良債権処理額 ②	17	628	262	366
貸出金償却	18	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額	19	585	△ 215	800
債権売却損	20	2	446	△ 444
偶発損失引当金繰入額	21	△ 14	21	△ 35
信用保証協会責任共有制度負担金	22	55	10	45
その他不良債権処理額	23	-	-	-
貸倒引当金戻入益 ③	24	-	-	-
償却債権取立益	25	0	-	0
株式等関係損益	26	125	68	57
その他臨時損益	27	269	269	△ 0
経常利益	28	1,903	△ 178	2,081
特別損益	29	△ 72	△ 41	△ 31
税引前四半期純利益	30	1,831	△ 218	2,049
法人税等	31	576	△ 46	622
四半期純利益	32	1,254	△ 173	1,427
与信関係費用 ①+②-③	33	447	200	247

【連結】

(単位：百万円)

経常収益	34	11,240	△ 1,050	12,290
経常利益	35	2,278	△ 258	2,536
親会社株主に帰属する四半期純利益	36	1,500	△ 217	1,717

八千代銀行

平成28年3月期第1四半期のコア業務粗利益は、貸出金利息が減少したこと等により資金利益が減少したものの、預り資産販売手数料等の役務取引等収益が増加したことにより、前年同期比19百万円増加し77億72百万円となりました。

経費は、人件費の減少及び預金保険料率の引き下げ等による物件費の減少により前年同期比1億31百万円減少し66億59百万円となりました。

この結果、コア業務純益は前年同期比1億50百万円増加し11億13百万円となりました。

経常利益は、償却債権取立益が減少したものの、与信費用が減少したこと等により、前年同期比1億49百万円増加し20億3百万円、四半期純利益は、1億69百万円増加し14億22百万円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

		平成27年6月期		平成26年6月期
			平成26年6月期比	
経常収益	1	9,884	△ 150	10,034
業務粗利益	2	8,234	△ 59	8,293
(除く国債等債券損益(5勘定戻)) 【コア業務粗利益】	3	(7,772)	(19)	(7,753)
資金利益	4	6,660	△ 222	6,882
役務取引等利益	5	1,007	222	785
その他業務利益	6	567	△ 58	625
経費(除く臨時処理分)	7	6,659	△ 131	6,790
人件費	8	3,658	△ 40	3,698
物件費	9	2,304	△ 147	2,451
税金	10	696	57	639
業務純益(一般貸倒引当金繰入前) 【実質業務純益】	11	1,575	72	1,503
(除く国債等債券損益(5勘定戻)) 【コア業務純益】	12	(1,113)	(150)	(963)
一般貸倒引当金繰入額 ①	13	△ 88	△ 88	-
業務純益	14	1,664	161	1,503
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	15	(461)	(△ 79)	(540)
臨時損益	16	339	△ 11	350
不良債権処理額 ②	17	174	△ 41	215
貸出金償却	18	0	△ 149	149
個別貸倒引当金繰入額	19	155	155	-
債権売却損	20	-	-	-
偶発損失引当金繰入額	21	△ 76	2	△ 78
信用保証協会責任共有制度負担金	22	95	△ 50	145
その他不良債権処理額	23	-	-	-
貸倒引当金戻入益 ③	24	-	△ 124	124
償却債権取立益	25	109	△ 77	186
株式等関係損益	26	37	△ 20	57
その他臨時損益	27	367	170	197
経常利益	28	2,003	149	1,854
特別損益	29	154	156	△ 2
税引前四半期純利益	30	2,157	306	1,851
法人税等	31	735	137	598
四半期純利益	32	1,422	169	1,253
与信関係費用 ①+②-③	33	86	△ 5	91

【連結】

(単位：百万円)

経常収益	34	9,910	△ 196	10,106
経常利益	35	1,878	12	1,866
親会社株主に帰属する四半期純利益	36	1,262	95	1,167

(注) 平成26年6月期において、「貸倒引当金戻入益」に含めていた「偶発損失引当金戻入益」は、平成27年3月期より「偶発損失引当金繰入額」として表示しております。この表示方法の変更により、平成26年6月期において「貸倒引当金戻入益」に表示していた203百万円は、「貸倒引当金戻入益」124百万円、「偶発損失引当金繰入額」△78百万円として組み替えて表示しております。

（2）金融再生法開示債権

①部分直接償却前

（単位：百万円、％）

		平成27年 6月末	平成27年 3月末比	平成26年 6月末比	平成27年 3月末	平成26年 6月末
2行合算 【単体】	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,984	-	-	-	-
	危険債権	92,916	-	-	-	-
	要管理債権	4,582	-	-	-	-
	小計 (A)	110,483	-	-	-	-
	正常債権	3,209,365	-	-	-	-
	総与信額 (B)	3,319,849	-	-	-	-
	総与信額に占める割合 (A)÷(B)	3.32	-	-	-	-
東京都民銀行 【単体】	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,193	△ 1,249	△ 6,537	10,442	15,730
	危険債権	52,089	976	4,095	51,113	47,994
	要管理債権	3,287	380	104	2,907	3,183
	小計 (A)	64,569	106	△ 2,339	64,463	66,908
	正常債権	1,767,786	△ 19,450	14,237	1,787,236	1,753,549
	総与信額 (B)	1,832,356	△ 19,344	11,899	1,851,700	1,820,457
	総与信額に占める割合 (A)÷(B)	3.52	0.04	△ 0.15	3.48	3.67
八千代銀行 【単体】	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,791	-	-	-	-
	危険債権	40,826	-	-	-	-
	要管理債権	1,295	-	-	-	-
	小計 (A)	45,914	-	-	-	-
	正常債権	1,441,578	-	-	-	-
	総与信額 (B)	1,487,493	-	-	-	-
	総与信額に占める割合 (A)÷(B)	3.08	-	-	-	-

（注）八千代銀行は、平成27年3月末以前は、部分直接償却を実施していたため、平成26年6月末及び平成27年3月末の2行合算並びに八千代銀行の計数は記載しておりません。また、部分直接償却前の残高には平成27年3月末以前の部分直接償却の残高を含んでおりません。平成27年6月末における当該部分直接償却の残高は3,747百万円であります。

②部分直接償却を実施した場合

（単位：百万円、％）

		平成27年 6月末	平成27年 3月末比	平成26年 6月末比	平成27年 3月末	平成26年 6月末
2行合算 【単体】	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,055	△ 615	△ 3,934	8,670	11,989
	危険債権	92,916	△ 420	△ 1,244	93,336	94,160
	要管理債権	4,582	△ 60	△ 2,468	4,642	7,050
	小計 (A)	105,554	△ 1,096	△ 7,647	106,650	113,201
	正常債権	3,209,365	△ 8,919	73,227	3,218,284	3,136,138
	総与信額 (B)	3,314,919	△ 10,015	65,580	3,324,934	3,249,339
	総与信額に占める割合 (A)÷(B)	3.18	△ 0.02	△ 0.30	3.20	3.48
東京都民銀行 【単体】	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,817	△ 183	△ 2,740	5,000	7,557
	危険債権	52,089	976	4,095	51,113	47,994
	要管理債権	3,287	380	104	2,907	3,183
	小計 (A)	60,193	1,172	1,458	59,021	58,735
	正常債権	1,767,786	△ 19,450	14,237	1,787,236	1,753,549
	総与信額 (B)	1,827,980	△ 18,277	15,695	1,846,257	1,812,285
	総与信額に占める割合 (A)÷(B)	3.29	0.10	0.05	3.19	3.24
八千代銀行 【単体】	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,238	△ 432	△ 1,194	3,670	4,432
	危険債権	40,826	△ 1,397	△ 5,339	42,223	46,165
	要管理債権	1,295	△ 439	△ 2,572	1,734	3,867
	小計 (A)	45,360	△ 2,268	△ 9,105	47,628	54,465
	正常債権	1,441,578	10,530	58,989	1,431,048	1,382,589
	総与信額 (B)	1,486,939	8,263	49,885	1,478,676	1,437,054
	総与信額に占める割合 (A)÷(B)	3.05	△ 0.17	△ 0.74	3.22	3.79

（3）自己資本比率（国内基準）

① 東京ＴＹフィナンシャルグループ

（単位：百万円、％）

	連結		
	平成27年 6月末	平成27年 3月末比	平成27年 3月末
(1) 自己資本比率 (2) ÷ (3)	9.26	-	9.26
(2) 自己資本	231,660	1,770	229,890
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	193,774	2,345	191,429
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	6,125	△ 282	6,407
(ハ) うち適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	33,853	△ 249	34,102
(3) リスク・アセット	2,500,895	19,437	2,481,458
(4) 総所要自己資本額 (3) × 4%	100,035	777	99,258

② 東京都民銀行

（単位：百万円、％）

	連結			単体		
	平成27年 6月末	平成27年 3月末比	平成27年 3月末	平成27年 6月末	平成27年 3月末比	平成27年 3月末
(1) 自己資本比率 (2) ÷ (3)	8.52	0.17	8.35	8.02	0.15	7.87
(2) 自己資本	116,637	1,347	115,290	109,117	1,087	108,030
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	87,089	1,501	85,588	82,380	1,254	81,126
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	2,857	△ 192	3,049	2,521	△ 195	2,716
(ハ) うち適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	30,028	-	30,028	27,969	-	27,969
(3) リスク・アセット	1,367,518	△ 12,369	1,379,887	1,359,417	△ 12,846	1,372,263
(4) 総所要自己資本額 (3) × 4%	54,700	△ 495	55,195	54,376	△ 514	54,890

③ 八千代銀行

（単位：百万円、％）

	連結			単体		
	平成27年 6月末	平成27年 3月末比	平成27年 3月末	平成27年 6月末	平成27年 3月末比	平成27年 3月末
(1) 自己資本比率 (2) ÷ (3)	9.59	△ 0.22	9.81	9.32	△ 0.19	9.51
(2) 自己資本	108,626	1,198	107,428	105,348	1,351	103,997
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	104,034	1,268	102,766	101,208	1,423	99,785
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	3,267	△ 91	3,358	2,957	△ 88	3,045
(ハ) うち適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	-	-	-	-
(3) リスク・アセット	1,131,832	36,747	1,095,085	1,129,782	36,959	1,092,823
(4) 総所要自己資本額 (3) × 4%	45,273	1,470	43,803	45,191	1,479	43,712

（注）「自己資本比率」は「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。また、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては基礎的手法を採用しております。

(4) 貸出金・預金残高等の状況

① 貸出金の状況

(単位:百万円、%)

		平成27年 6月末	平成27年 3月末比	平成26年 6月末比	平成27年 3月末	平成26年 6月末
2行合算 【単体】	貸出金(未残)	3,281,989	△12,186	53,936	3,294,175	3,228,053
	(除く特別国際金融取引勘定) (未残)(A)	(3,281,487)	(△12,087)	(53,941)	(3,293,574)	(3,227,546)
	中小企業等貸出金 (B)	2,616,716	△22,413	37,615	2,639,129	2,579,101
	うち消費者ローン	804,456	△144	12,077	804,600	792,379
	中小企業等貸出比率 (B)÷(A)	79.74	△0.38	△0.16	80.12	79.90
東京都民銀行 【単体】	貸出金(未残)	1,808,448	△19,699	11,100	1,828,147	1,797,348
	(除く特別国際金融取引勘定) (未残)(A)	(1,807,946)	(△19,600)	(11,105)	(1,827,546)	(1,796,841)
	中小企業等貸出金 (B)	1,423,475	△24,589	△6,229	1,448,064	1,429,704
	うち消費者ローン	464,755	349	3,825	464,406	460,930
	中小企業等貸出比率 (B)÷(A)	78.73	△0.50	△0.83	79.23	79.56
八千代銀行 【単体】	貸出金(未残)	1,473,541	7,513	42,837	1,466,028	1,430,704
	(除く特別国際金融取引勘定) (未残)(A)	(1,473,541)	(7,513)	(42,837)	(1,466,028)	(1,430,704)
	中小企業等貸出金 (B)	1,193,241	2,176	43,844	1,191,065	1,149,397
	うち消費者ローン	339,701	△493	8,253	340,194	331,448
	中小企業等貸出比率 (B)÷(A)	80.97	△0.27	0.64	81.24	80.33

② 預金の状況

(単位:百万円)

		平成27年 6月末	平成27年 3月末比	平成26年 6月末比	平成27年 3月末	平成26年 6月末
2行合算 【単体】	預金(未残)	4,521,534	18,974	60,380	4,502,560	4,461,154
	個人預金	3,140,339	11,374	△875	3,128,965	3,141,214
	法人預金	1,282,523	△22,411	29,237	1,304,934	1,253,286
	その他預金	98,672	30,011	32,018	68,661	66,654
東京都民銀行 【単体】	預金(未残)	2,384,003	4,204	21,032	2,379,799	2,362,971
	個人預金	1,452,421	4,682	△4,970	1,447,739	1,457,391
	法人預金	845,745	△24,323	△8,329	870,068	854,074
	その他預金	85,835	23,844	34,330	61,991	51,505
八千代銀行 【単体】	預金(未残)	2,137,531	14,770	39,348	2,122,761	2,098,183
	個人預金	1,687,917	6,692	4,095	1,681,225	1,683,822
	法人預金	436,777	1,911	37,566	434,866	399,211
	その他預金	12,836	6,167	△2,312	6,669	15,148

③ 預り資産残高

(単位:百万円)

		平成27年 6月末	平成27年 3月末比	平成26年 6月末比	平成27年 3月末	平成26年 6月末
2行合算 【単体】	預り資産	493,579	△7,150	7,461	500,729	486,118
	投資信託	223,023	△4,227	26,380	227,250	196,643
	生命保険	192,519	1,748	5,414	190,771	187,105
	公共債	78,036	△4,671	△24,334	82,707	102,370
東京都民銀行 【単体】	預り資産	294,342	△9,869	△1,529	304,211	295,871
	投資信託	158,847	△7,457	11,331	166,304	147,516
	生命保険	113,968	△602	△4,437	114,570	118,405
	公共債	21,527	△1,810	△8,422	23,337	29,949
八千代銀行 【単体】	預り資産	199,236	2,719	8,989	196,517	190,247
	投資信託	64,176	3,230	15,049	60,946	49,127
	生命保険	78,551	2,351	9,852	76,200	68,699
	公共債	56,508	△2,862	△15,913	59,370	72,421

（5）時価のある有価証券の評価損益

（単位：百万円）

		平成27年6月末				平成26年6月末		
		評価損益	平成26年 6月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
2行合算 【単体】	満期保有目的の債券	19,017	1,973	19,258	241	17,044	17,057	13
	その他有価証券	17,526	10,114	19,192	1,665	7,412	9,038	1,625
	株式	14,016	10,036	14,460	444	3,980	5,351	1,371
	債券	2,055	△ 954	3,075	1,019	3,009	3,143	133
	その他	1,454	1,032	1,655	200	422	543	120
東京都民銀行 【単体】	満期保有目的の債券	8,367	932	8,367	-	7,435	7,435	-
	その他有価証券	12,833	9,138	13,053	219	3,695	4,608	912
	株式	10,529	7,887	10,626	97	2,642	3,422	779
	債券	1,129	243	1,201	72	886	986	100
	その他	1,174	1,008	1,224	49	166	199	32
八千代銀行 【単体】	満期保有目的の債券	10,649	1,041	10,891	241	9,608	9,622	13
	その他有価証券	4,693	977	6,139	1,445	3,716	4,429	713
	株式	3,486	2,149	3,834	347	1,337	1,929	591
	債券	926	△ 1,197	1,873	947	2,123	2,156	32
	その他	279	24	430	151	255	344	88